

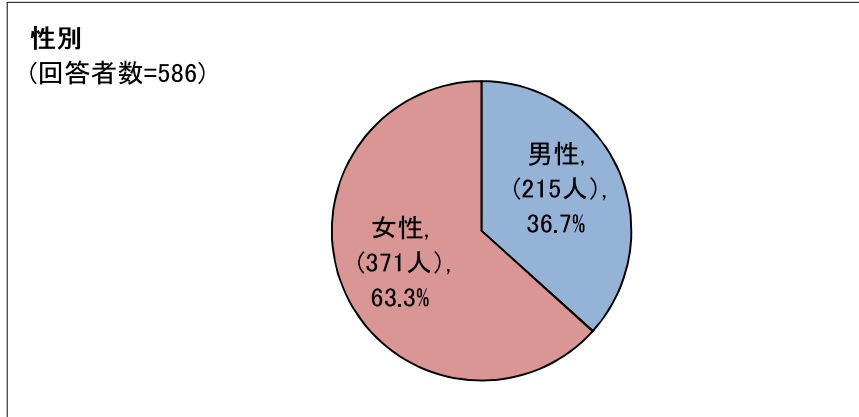
## 成田市インターネット市政モニター アンケート集計結果

第 63 回のテーマは「多文化共生に関するアンケート」でした。

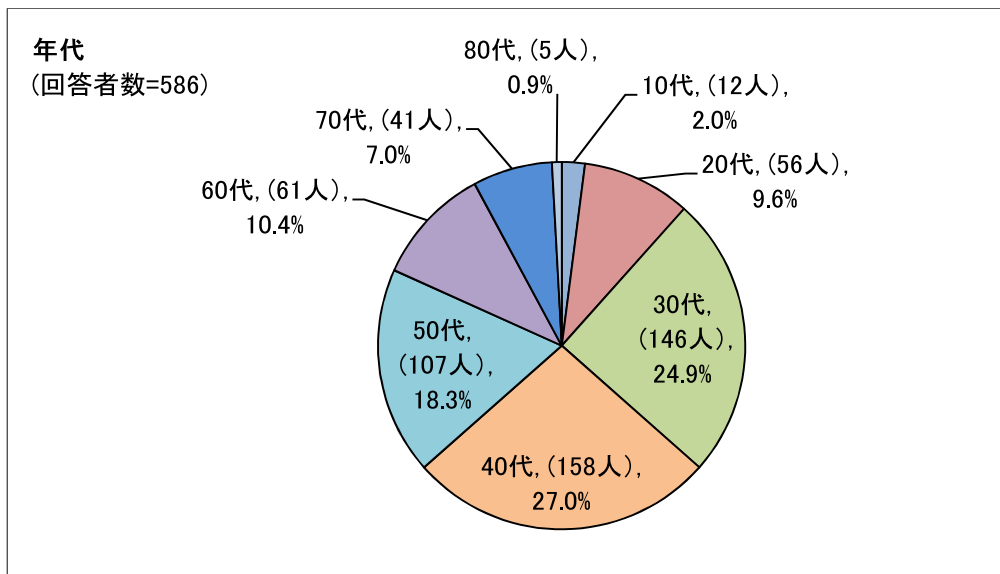
配信者数:830 人

実施期間:令和 2 年 1 月 17 日(金)~1 月 27 日(月)

回答者数(回答率):586 人(70.6%)



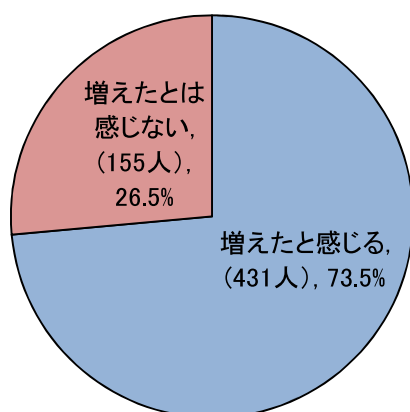
性別	人	%
単一回答		
男性	215	36.7
女性	371	63.3
全体	586	100.0



年代	人	%
単一回答		
10代	12	2.0
20代	56	9.6
30代	146	24.9
40代	158	27.0
50代	107	18.3
60代	61	10.4
70代	41	7.0
80代	5	0.9
全体	586	100.0

※本アンケート内の「外国人住民」とは、市内に在住・在勤・在学している日本国籍をお持ちでない方を指します。

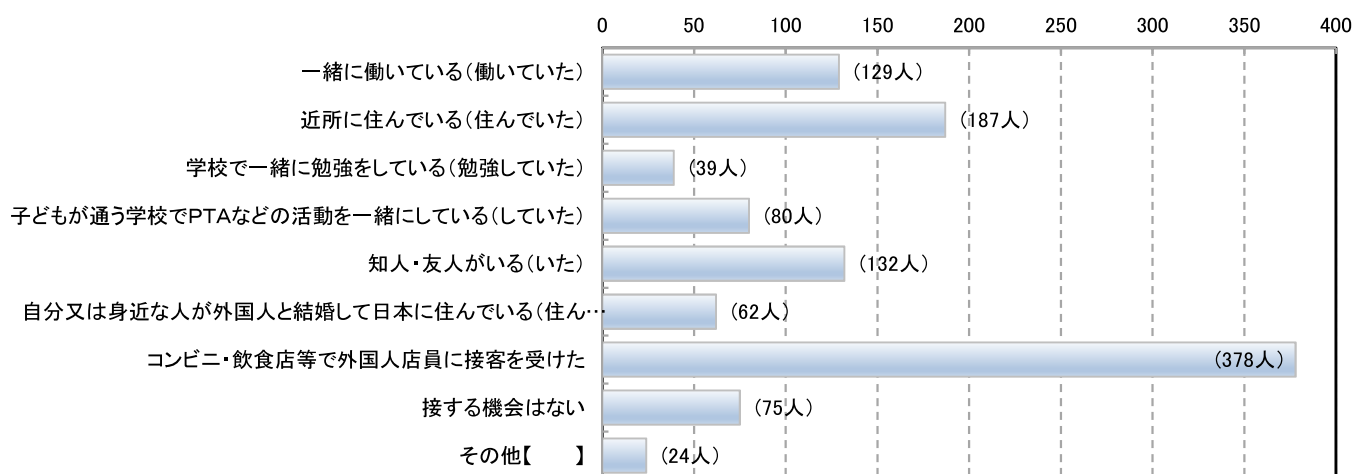
[Q1]あなたのお住いの地域では、外国人住民が増えたと感じますか。  
(回答者数=586)



Q1	あなたのお住いの地域では、外国人住民が増えたと感じますか。 単一回答	人	%
1	増えたと感じる	431	73.5
2	増えたと感じない	155	26.5
	全体	586	100.0

○「増えたと感じる」というご意見が多く、年代別・地区別にみても、全ての年代・地区において「増えたと感じる」と答えた方が多い結果となりました。中でも、外国人住民の割合が大きい遠山地区と大栄地区では、「増えたと感じる」と回答した方が特に多くなり、実際に外国人住民と接したり見かけたりする機会が増えていることがわかります。

[Q2]日常生活の中で、外国人住民と接する機会がありますか。  
(回答者数=586)



Q2	日常生活の中で、外国人住民と接する機会がありますか。 複数回答	人	%
2	近所に住んでいる(住んでいた)	187	31.9
3	学校で一緒に勉強をしている(勉強していた)	39	6.7
4	子どもが通う学校でPTAなどの活動を一緒にしている(していた)	80	13.7
5	知人・友人がいる(いた)	132	22.5
6	自分又は身近な人が外国人と結婚して日本に住んでいる(住んでいた)	62	10.6
7	コンビニ・飲食店等で外国人店員に接客を受けた	378	64.5
8	接する機会はない	75	12.8
9	その他【 】	24	4.1
	全体	586	100.0

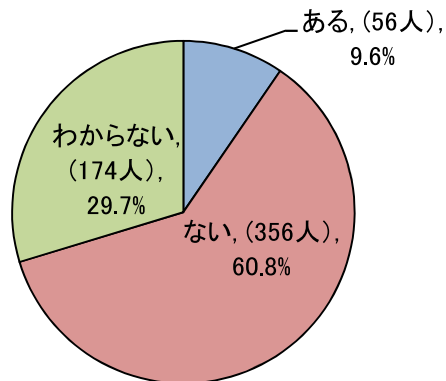
#### その他【 】

- 患者
- 仕事場
- お客さん
- 子供の習い事の先生が外国人
- 子供の英会話の習い事
- 自転車に乗っている外国人を公津の杜駅周辺でよく見かける
- イオンなどのお店が外国人だらけ
- 勤めている幼稚園に外国人が増えて来ている
- 孫の保育園で顔をあわせる
- 散歩をしていると自転車に乗る多くの外国人を良く見かけます。
- コンビニで働いているので、外国人のお客様と接することが多い。
- 英語のレッスンを受けている
- 障がい者施設勤務です。利用者さん、その親御さんが外国人です。
- 国際医療福祉大学模擬患者として留学生と接している
- 働いてる店に来る
- 日赤他病院に多い。
- 受講生の中にいる
- 子供の学校の先生、塾の先生、店に来るお客様
- 駅迄の道を聞かれた
- 職場が学校なので、児童生徒にたくさんいる。
- 私は病院に勤務しています。患者さんとして入院、通院してくる外国が増えたと感じます。
- 外国語の先生が外国人です。
- 仕事柄、接する機会が多い

○「接する機会はない」と答えた方は 12.8%であり、それ以外の 9 割近くの方は何らかのかたちで外国人と接する機会がある結果となっています。接する機会としては、「コンビニ、飲食店等で外国人店員に接客を受けた」と回答した方が多くなっています。一方で、「一緒に働いている」「知人・友人がいる」という方は 2 割程度であり、市内で外国人人口が増え続ける中でも、常に身近に外国人と接している方はそれほど多くはないようです。

[Q3]これまでに、お住まいの地域で、日本人住民と外国人住民との間に  
トラブルはありましたか。

(回答者数=586)

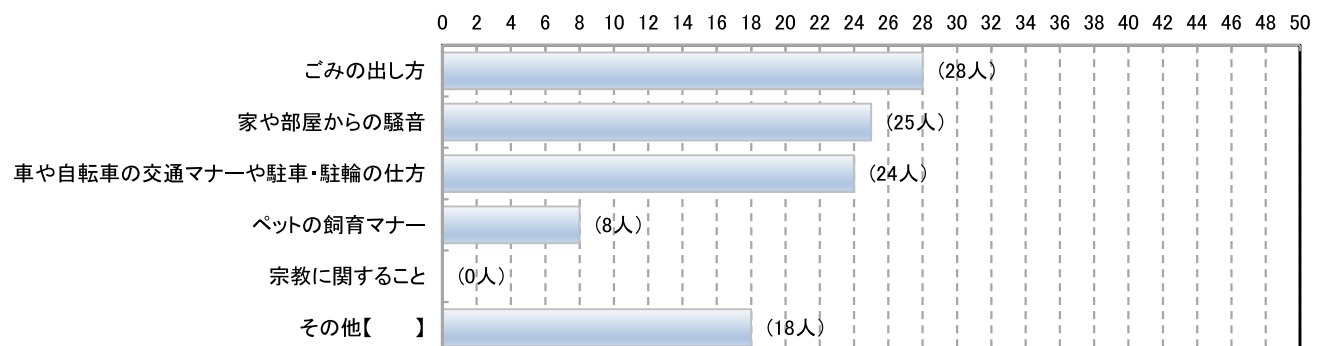


Q3	これまでに、お住まいの地域で、日本人住民と外国人住民との間に トラブルはありましたか。 単一回答		
		人	%
1	ある	56	9.6
2	ない	356	60.8
3	わからない	174	29.7
	全体	586	100.0

Q3で「1.ある」を選択した方にお伺いします。

[Q4]それは、どのようなトラブルでしたか。

(回答者数=56)



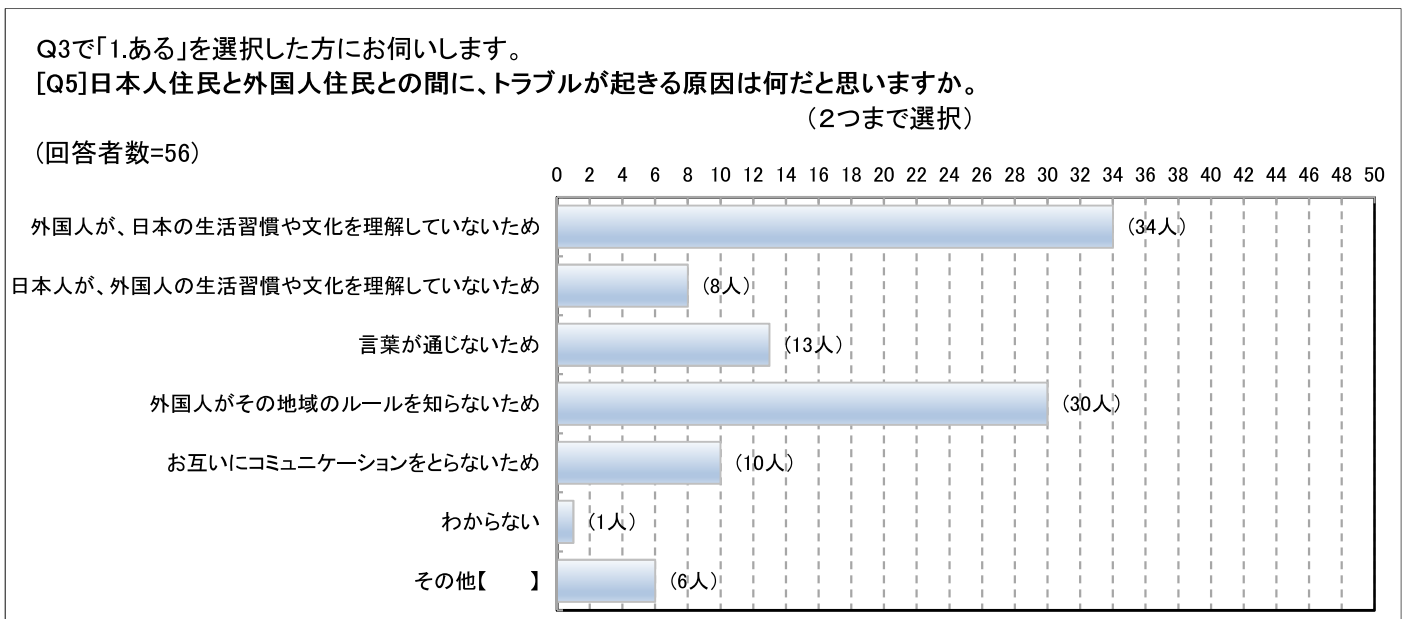
Q4	Q3で「1.ある」を選択した方にお伺いします。 それは、どのようなトラブルでしたか。 複数回答		
		人	%
1	ごみの出し方	28	50.0
2	家や部屋からの騒音	25	44.6
3	車や自転車の交通マナーや駐車・駐輪の仕方	24	42.9
4	ペットの飼育マナー	8	14.3
5	宗教に関すること	0	0.0
6	その他【 】	18	32.1
	全体	56	100.0

その他【 】

- 言葉(2件)
- 中国人家族が幼い子供を放置していて、その子が毎日遊びにきてたいへんだった

- 犯罪
- 子供が外国人の子とトラブル
- 町内会の仕組みについての理解
- 米軍兵士が泥酔でエントランスを壊された
- 子供の部活動費の滞納
- 生活習慣の違いから、日本の習慣になじもうとしない。
- 外国人が庭にあった物を盗んで捕まえた
- 価値観、時間感覚のズレなど
- 大勢の知り合いが常に住んでいる
- タクシーに並ばない。アパートに多人数ですんでいる。
- 差別
- 店内での傍若無人な振る舞い。
- ものを盗まれた
- 子供が通学途中に無断で写真を撮られた
- 自治会の集金業務に同意してもらえず、「日本語分かりません」と言われた。

○およそ 10 人に 1 人が「トラブルがあった」と回答し、トラブルの内容は、ごみの出し方や騒音、交通など、生活する上でのマナーに関することが多くなっています。

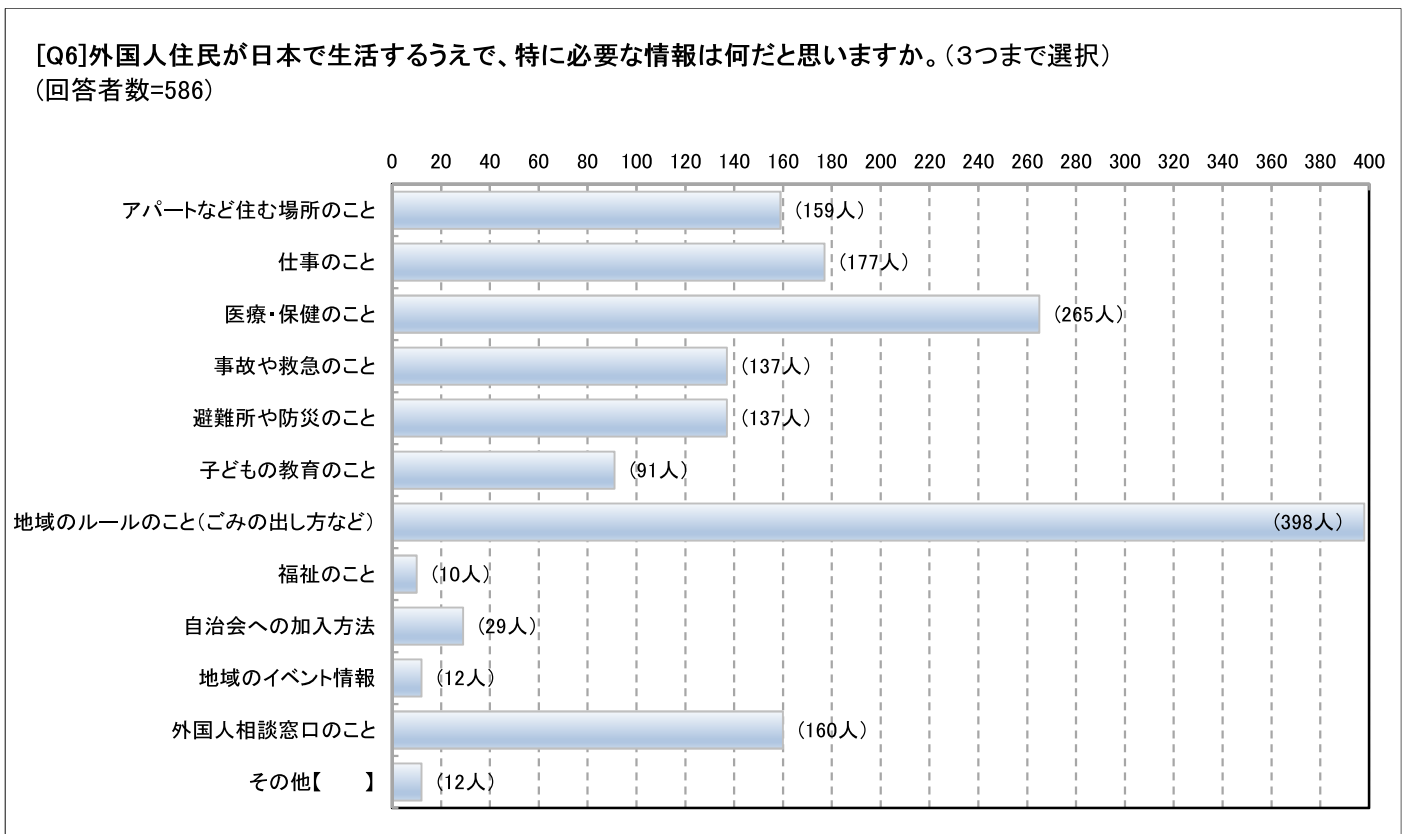


Q5	Q3で「1.ある」を選択した方にお伺いします。 日本人住民と外国人住民との間に、トラブルが起きる原因は何だと思えますか。(2つまで選択) 複数回答	人	%
		1 外国人が、日本の生活習慣や文化を理解していないため	34
2 日本人が、外国人の生活習慣や文化を理解していないため	8	14.3	
3 言葉が通じないため	13	23.2	
4 外国人がその地域のルールを知らないため	30	53.6	
5 お互いにコミュニケーションをとらないため	10	17.9	
6 わからない	1	1.8	
7 その他【 】	6	10.7	
全体	56	100.0	

その他【 】

- 自分の国の習慣やルールを最上の物と考え、日本に合わせる気持ちがない一直接確認したことです。
- 生活習慣や文化を理解していない以上に、根本的な考え方が違うと思う。
- たまたま成田に来て泥酔して壊された
- 経済的なこと
- 生まれ育った環境の違い
- 一方ではなく、相互理解が不足している。

○トラブルの原因としては、「外国人が、日本の生活習慣や文化を理解していないため」「外国人がその地域のルールを知らないため」と回答した方が多くなりました。外国人が地域で生活をするにあたり、「生活習慣や文化」「地域のルール」についての説明や情報提供をすることが重要であると考えられます。



Q6 外国人住民が日本で生活するうえで、特に必要な情報は何だと思えますか。 (3つまで選択) 複数回答		
	人	%
1 アパートなど住む場所のこと	159	27.1
2 仕事のこと	177	30.2
3 医療・保健のこと	265	45.2
4 事故や救急のこと	137	23.4
5 避難所や防災のこと	137	23.4
6 子どもの教育のこと	91	15.5
7 地域のルールのこと(ごみの出し方など)	398	67.9
8 福祉のこと	10	1.7
9 自治会への加入方法	29	4.9
10 地域のイベント情報	12	2.0
11 外国人相談窓口のこと	160	27.3
12 その他【 】	12	2.0
全体	586	100.0

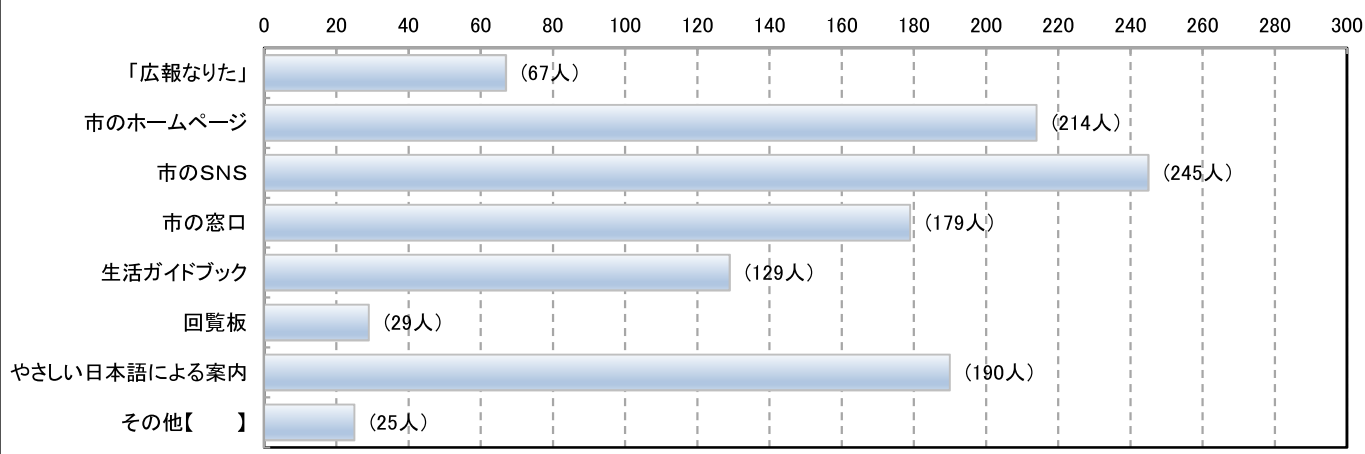
#### その他【 】

- 言語
- 語学力
- 日本語教育
- 生活する上での講習
- 地域の住民との付き合い方を知るための説明会など
- ゴミの区分、出し方
- 日本の法律のこと
- 日本の文化を知ること。君たちの文化は君たちの国でね。
- 行政の一括相談窓口
- 生活保護を受けないこと
- 全てにおいてもっと厳しくすべき
- 分かりません

○外国人住民が必要な情報として、約 7 割の方が「地域のルールのこと」と回答しています。「地域のルール」は、【Q5】でトラブルの原因としてもあげられているため、ごみの出し方や交通ルールなどの基本的なきまりを、外国人住民にわかりやすく伝え、理解してもらうことが求められます。

[Q7]外国人住民に情報を適切に伝えるために、有効な手段は何だと思いますか。(2つまで選択)

(回答者数=586)



Q7	外国人住民に情報を適切に伝えるために、有効な手段は何だと思いますか。 (2つまで選択)	複数回答	
		人	%
1	「広報なりた」	67	11.4
2	市のホームページ	214	36.5
3	市のSNS	245	41.8
4	市の窓口	179	30.5
5	生活ガイドブック	129	22.0
6	回覧板	29	4.9
7	やさしい日本語による案内	190	32.4
8	その他【 】	25	4.3
	全体	586	100.0

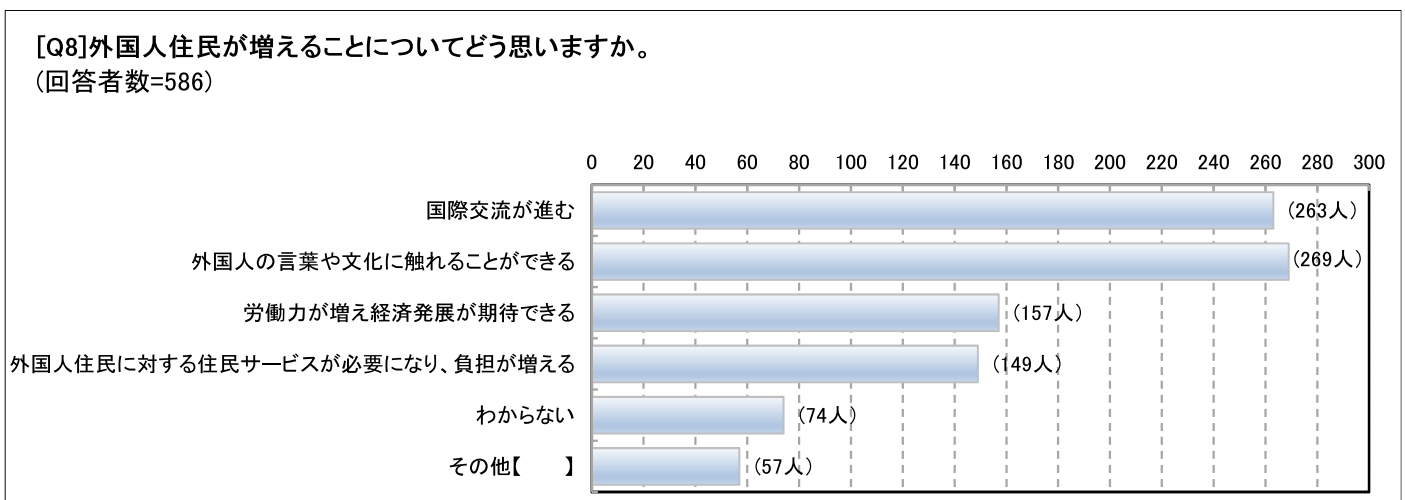
その他【 】

- 何らかの形での通訳
- 身近な場所に相談窓口
- 訪問ボランティア
- 直接話す
- その国の言語で説明できる人による、住もうとする地域の人々との付き合い方の詳しい説明、細やかなお付き合い。
- 待つのではなくこちらから行って説明し理解を求める。
- 外国人住民のリーダー的で身近な存在の人物による対応が一番効率がいいのではないのでしょうか
- 自治会で世話人を付けて、連絡する
- どんな媒体を使用しても、意識のある方は知ろうとするが、意識の無い方は知ろうとしない、
- ゴミ集積所への複数外国語での説明表記
- 英語表記の回覧物や外国人だけの郵送広報
- 英語、中国語、韓国語による情報提供媒体
- 英語による案内
- 母国語での案内
- その人の母国語での案内
- 外国人が理解できる言語で書かれた物
- 上記のものは、外国の方はほとんど利用しない。市役所で個別対応してほしい。



- 住民登録する時
- 外国人専用のツイッター
- 外国人向けのHP
- ダイレクトメール
- 情報が分かる場所や、ホームページの宣伝を街の中に掲示する
- 住民に翻訳(会話)機器普及及び助成金制度
- 外国人同士のネットワークが密です。外国人数人が市の職員と連携し窓口を作ってそこから情報発信するのが良いと思います。
- 日本語の勉強。ちゃんと資格を取ってね。

○外国人住民に情報を伝える手段として、「市のホームページ」「市の SNS」と回答した方が多くなりました。日本人・外国人に関わらず、様々な情報をインターネットで入手することが主流になっている中で、市としても、インターネットを活用して、多言語またはやさしい日本語により積極的に情報発信していくことが求められます。



Q8	外国人住民が増えることについてどう思いますか。 複数回答		
		人	%
1	国際交流が進む	263	44.9
2	外国人の言葉や文化に触れることができる	269	45.9
3	労働力が増え経済発展が期待できる	157	26.8
4	外国人住民に対する住民サービスが必要になり、負担が増える	149	25.4
5	わからない	74	12.6
6	その他【 】	57	9.7
	全体	586	100.0

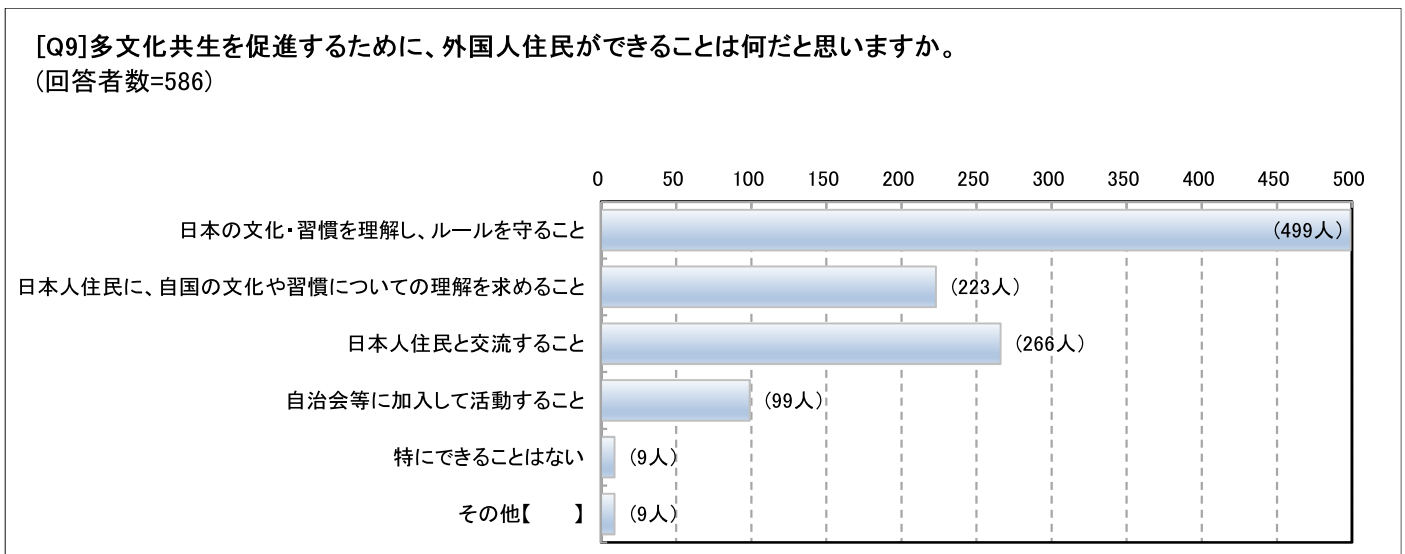
その他【 】

- 言葉が通じないことによるトラブルが増える
- 共生の心
- 勝手なことをされる悪いイメージがある
- 少し不安である
- 犯罪の増加が心配です。
- 良い事もある一方で考え方の違いによる良くない事も起こると思う
- 住民になる段階でのオリエンテーションをきちんとしないと、住民との軋轢が増す一方となる。
- トラブルが増える

- 治安や犯罪対策、自治会との交流
- 意思疎通ができなければトラブルが起きる
- 住民サービスが必要にはなるが、上手く交流出来ればと思う
- 多様な人々と共生する意識が醸成される
- 言葉や文化の違いからトラブルになることが怖い
- 良い事(コンビニ深夜勤務)と悪い事(窃盗犯罪)がありわからない
- 特に何をされる訳ではないが、スーパーやコンビニに外国人が沢山居て少し怖い。
- ルールを無視して(知らないようで)生活している方が多くなるのは正直不安な気持ちになります。
- 不法滞在外国人や納税義務の不履行、生活保護受給外国人など、好ましくない外国人の増加が懸念される。
- 言葉や文化の違いによるもめ事が心配
- 正直好ましくない、トラブルは避けたい
- 不法滞在の外人もいるのではないかと不安になる。
- 小さなトラブルが増える
- 良い人ばかりではないので、疲れることの方が多い。
- 正直いいとは思っていない
- 意識や文化の違いから犯罪など困ることが増える
- 知識がないのでちょっと怖い
- いい面(人不足の解消や国際交流)と悪い面がある(法律やルールが分かっていないことの迷惑行為)
- 少し怖い
- 地域のルールが守られない。
- 治安、事件など
- 生活や文化が違うため、日本の文化や作法、常識などを伝えることが必要
- なんとなく怖い
- 悪い人ばかりではないと思うが、トラブルも増える
- 働く意思があり成田市のために労働を担ってくれるなら良い。日本のシステムを悪用し、生活保護や就学援助の受給を行うのであれば帰国して欲しい
- 実体のない不安感や不信感が増す側面はある
- 労働に来ている人が多々なので、交流がない
- 治安の悪化
- 地域環境が悪化している
- 治安が悪くなる
- 日本は世界でも稀に見る安全な国だから、外国人による犯罪の増加が懸念される
- 田舎のイメージから国際空港都市シティに近づく
- 治安の悪化が心配
- 日本が開かれた社会になる。また、不足の労働力を補ってくれる。(経済発展というより補ってもらっていると思う。
- ゴミ出し等のルールがわかりづらく乱れるのではないかと不安になる
- 一概には言えない…
- 言葉が通じるかが不安
- 治安が悪くなる
- 治安
- 文化の相違や意思疎通の困難により、トラブルが増加する
- 治安が悪くなってしまう不安がある

- ルールを守らない人がいて困る
- 怖い
- 治安悪化
- 日本人の文化を継承することの大切さを痛感
- 仕事が減る
- 時代の流れだと思う

○「国際交流が進む」「外国の言葉や文化に触れることができる」と回答した方が多い一方で、自由意見ではマイナスイメージのご意見が多く、特に治安が悪くなるのではと不安を感じる声が多くあがっています。「治安の維持」は、外国人住民とともに生活をしていく上での一つのキーワードであると捉えることができます。



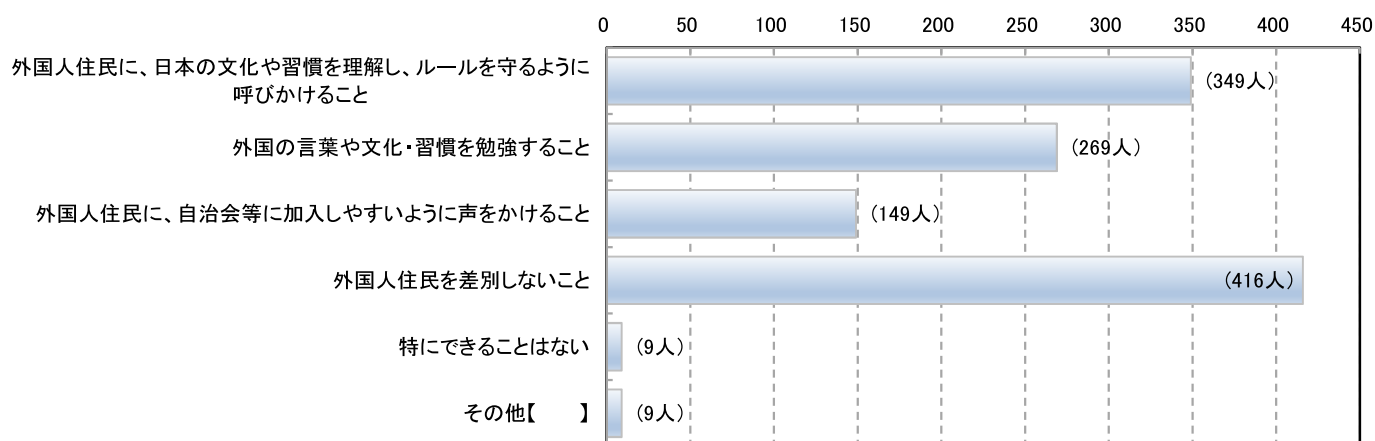
Q9	多文化共生を促進するために、外国人住民ができることは何だと思えますか。 複数回答	人	%
1	日本の文化・習慣を理解し、ルールを守ること	499	85.2
2	日本人住民に、自国の文化や習慣についての理解を求めこと	223	38.1
3	日本人住民と交流すること	266	45.4
4	自治会等に参加して活動すること	99	16.9
5	特にできることはない	9	1.5
6	その他【 】	9	1.5
	全体	586	100.0

その他【 】

- 郷に入っては郷に従え
- 日本語を話す
- 日本人も隣人と交流する事が必要であると同じに、外国人も隣人と交流する事が必要。
- 人間として、一緒に、社会を支えることができると評価を高めること
- よく分からない
- 住民の意識を変えていくための系統立てた文化共生教育が必要
- 最低限の日本語(やさしい日本語)を理解すること
- 日本人住民を尊重すること
- 日本に従え

○[Q5][Q6]とも関連し、外国人住民がまず日本の文化・習慣を理解し、ルールを守ることが大切だと考える方が多くなっています。ルールを守るとは、日本人か外国人かに関わらず個人のマナーによる部分が多いものですが、外国人がルールを守るためには、まずはルールを知ってもらうための啓発をすることが求められます。

[Q10]多文化共生を促進するために、日本人住民ができることは何だと思えますか。  
(回答者数=586)



Q10	多文化共生を促進するために、日本人住民ができることは何だと思えますか。 複数回答		
		人	%
1	外国人住民に、日本の文化や習慣を理解し、ルールを守るように呼びかけること	349	59.6
2	外国の言葉や文化・習慣を勉強すること	269	45.9
3	外国人住民に、自治会等に参加しやすいように声をかけること	149	25.4
4	外国人住民を差別しないこと	416	71.0
5	特にできることはない	9	1.5
6	その他【 】	9	1.5
	全体	586	100.0

その他【 】

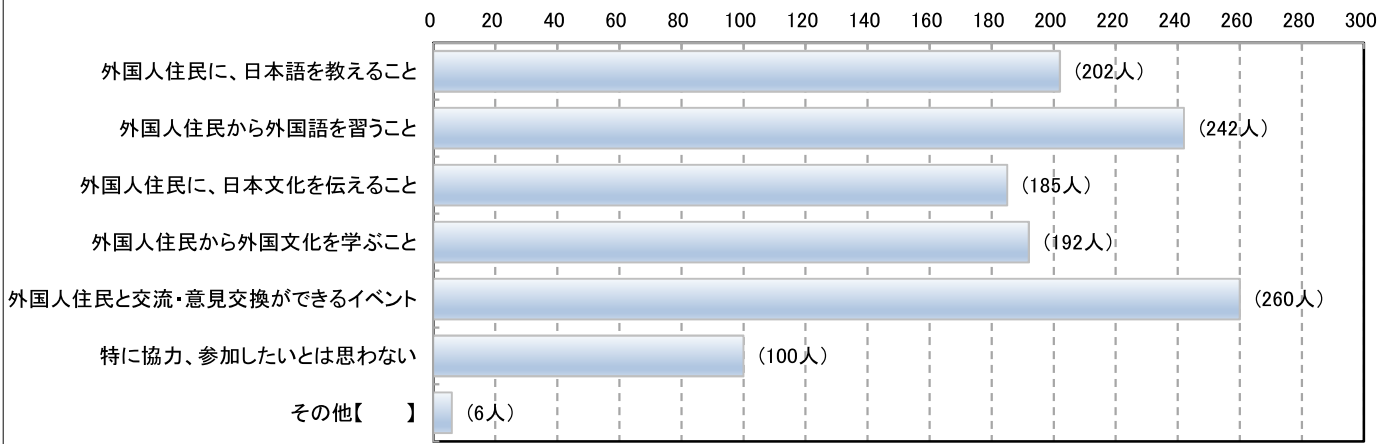
- その人・国に興味をもつこと
- 地域活動への参加を促し、日本語と外国語を相互に理解するように努める。
- 海外から日本へ渡ってきた異国の人(人間)として敬意とやさしさを持つこと 友好関係が築けるよう配慮すること
- 毎日の生活に必要な知識を教えてあげることによって、親しくなりそこから一緒にその地域で楽しく暮らすためにお互いが理解しあう。
- 多文化コミュニティの形成
- 外国人の住む街のルールを外国人用に作る
- 語学の習得
- 行政や住民自ら意識を変える運動を計画的に行う
- 日本のルールに従わせる。好きなことは自分の国でやればいい。

○日本人住民ができることとして、約7割の方が「外国人住民を差別しないこと」と回答しています。[Q8]の自由意見にあるような「外国人が増えると治安が悪化して困る」「外国人が増えるとなんとなく怖い」という思いが生まれるのは、外国人に対する偏見意識があることも一つの要因かもしれません。外国人と共生する社会を推進するには、まずは、市民一人ひとりが、

言葉や文化の違いに関わらず地域住民として接していこうとする意識を持つことが最も重要であるといえます。

[Q11]多文化共生に関し、どのような活動であれば協力、参加したいと思いますか。

(回答者数=586)



Q11	多文化共生に関し、どのような活動であれば協力、参加したいと思いますか。 複数回答		
		人	%
1	外国人住民に、日本語を教えること	202	34.5
2	外国人住民から外国語を習うこと	242	41.3
3	外国人住民に、日本文化を伝えること	185	31.6
4	外国人住民から外国文化を学ぶこと	192	32.8
5	外国人住民と交流・意見交換ができるイベント	260	44.4
6	特に協力、参加したいとは思わない	100	17.1
7	その他【 】	6	1.0
	全体	586	100.0

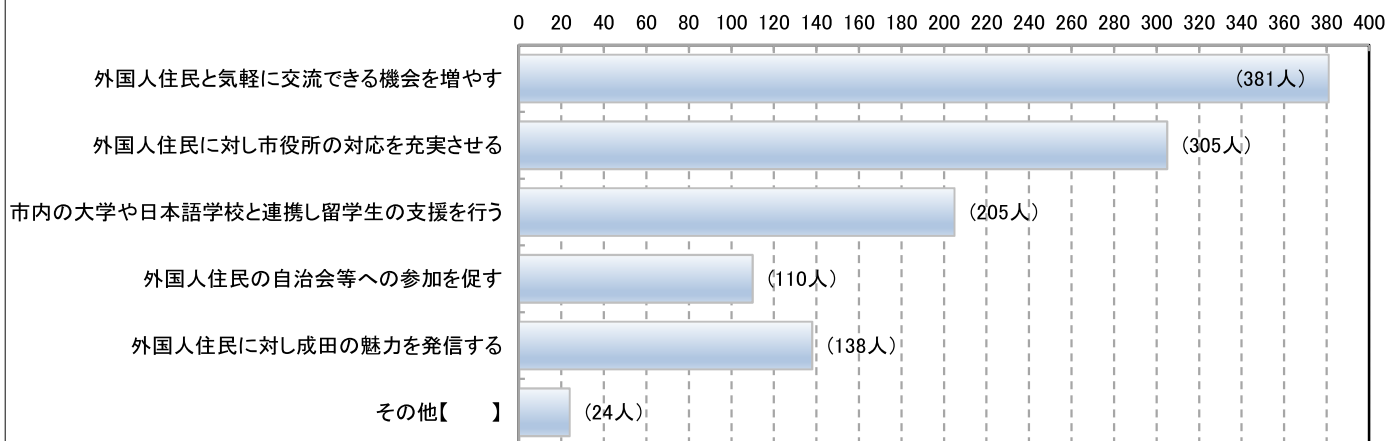
その他【 】

- 日本のマナーを教える
- 個人的に、療養中の為、気持ちはあっても実際の協力は難しいと思います。
- 一つの国毎に、丁寧に取り組んでこそ成果が上がると考えること 無理なく実行可能な計画づくりに配慮すること
- 各地域に交流地点を作る
- 日本文化の共有
- 外国人と子供たちが交流できるイベント

○「協力、参加したいとは思わない」と答えた方は 17.1%であり、それ以外の方は何らかのかたちで多文化共生に関する活動に協力、参加したいと考えていることがわかります。住民が気軽に交流、参加できるきっかけづくりが大切だと考えられます。

[Q12]国際都市として、成田市はどのような取り組みを行う必要があると思いますか。

(回答者数=586)



Q12	国際都市として、成田市はどのような取り組みを行う必要があると思いますか。	人	%
	複数回答		
1	外国人住民と気軽に交流できる機会を増やす	381	65.0
2	外国人住民に対し市役所の対応を充実させる	305	52.0
3	市内の大学や日本語学校と連携し留学生の支援を行う	205	35.0
4	外国人住民の自治会等への参加を促す	110	18.8
5	外国人住民に対し成田の魅力を発信する	138	23.5
6	その他【 】	24	4.1
	全体	586	100.0

その他【 】

- 外国人住民に外国人観光客の受け入れに通訳などで協力してもらおう。市にとってもメリットがあり、外国人住民にとってもやりがいを感じ、地域に愛着を持つことができる。
- 交通ルールをよく教える
- 特に子供に重点をおいた市民への英会話力をつける事
- 日本語教育パンフの作成配布及び市役所サイトで多言語翻訳・音声サイトを新設。出来れば、モバイル版が望ましい。
- ホームページの多言語対応を視覚的に分かりやすく
- レジャー施設の整備
- 犯罪の抑止
- 基本的なマナー教育が必要と思います。
- 外国の物産展の開催、外国の方々によるコンサートの開催、上智大学(成田?)校舎の創設
- 市役所が休みの時は困るので
- 自治会と外国人との橋渡し役を派遣して問題があるときに素早く対応できるようにする。
- まず、日本人に対する住民サービスをちゃんとやってください。
- キャッシュレス&フリーWi-Fiの充実
- 世界各国に共通するルールを理解し、成田市として必要な対策をするとよい。
- 成田独自のルールを作る。
- 外国人に成田の魅力をSNS等で伝えてもらう
- 市民の英語力(特に会話)を教育する機会の拡充
- 外国人が成田で活躍及びボランティア活動できる場所を作る。

- 市主体の、相互の語学留学
- 日本固有の文化を守り、古典すぎるほうがいい。この最先端との違いが成田の遺産。
- 成田だからこそできるような内容の、国際交流がテーマのお祭りをつくる
- 住民の外国人への理解促進

○「外国人住民と気軽に交流できる機会を増やす」というご意見が最も多くなりました。【Q11】とも関連し、市が、交流の場をつくり、それをきっかけに地域の中で交流を深めていただくことが理想であると言えます。「外国人住民に対し市役所の対応を充実させる」という意見も多く、窓口対応や情報発信の充実が必要とされています。

**【Q13】 その他、外国人住民と共生していくことについてのご意見をご記入ください。（自由記載）**

- まずは日本語を理解してもらわないと話が進まないで、何らかの形で日本語教育を提供できる場面を作ってほしい。
- 偏見などを持たないで接する。
- 日本人もそうだけど外国人の方があちこちにゴミを捨てたりするのも見かける。公園とかも。移住してきた時は市役所で日本のマナー説明徹底。子供と目があうと笑顔で手を振ってくれたら、いい関係を築ける外国人の方も多いのもっと交流を深められるイベントを作るべき。
- 外国人の方は日本のマナーを知らない事が多い。悪意ではないとわかりますが不愉快な思いはします。そして集団で行動するので少し近寄りたがいです。日本のマナーをちゃんと教えていく。日本人も外国人を差別せず接するですかね。
- 外国人が同国人同士でコミュニティを作ってしまうと、言語の習得や生活習慣の理解に対する壁を作ってしまう。小学校でも、小さな子どもに通訳をさせている状況をよく見ます。私の職場では、外国人と話すときは電話による通訳を依頼することが多いので、通訳の登録を広く周知し、市民も有料で使用できる電話通訳サービスがあればいいと思う。
- ルールを守れる人は守ってあげる。守れない人には厳しく接する
- ゴミ出しのルールなど地域のルールはもちろんだが、マナーの悪い外国人もいるので、不安に思うことがある
- 市民の国際理解をより促進し、行政だけでなく、店舗や交通機関、医療機関を含めて言語表記や通訳サポートができるようになればと思います。
- 最近成田市に於いても東南アジア圏から農業実習生の受け入れが多く行なわれている印象がある。そう言った方々に対して偏見を持つことは良くないと思いつつも、実習生による犯罪がニュース等で報道されている状況で、身近にも農業実習生が多数散見される状況で犯罪の増加が心配です。来るもの拒まずの姿勢ではなく可能ならば農業実習生の受け入れに制限をかけるとかの対応を市では行って欲しいと思います。
- 成田ニュータウン地区の外国人の自転車のマナーが悪すぎる。日赤からボンベルタ方面。事故になる前に左通行の遵守など指導して欲しい。
- 先日、外国人のグループがポイ捨てをすところを見かけた。なかなか声をかける勇気は持てなく見過ごした。彼らも仕事をしたり学校に行ったり、どこかに属してるであろうから、その職場なり学校なりで、マナーについて伝える機会があれば良いと思う。その際、外国人だからマナーを守れというのではなく、日本人にも色々いるので、一緒に住みやすい環境を作ろうという差別的でない伝え方をすべきだと思う。
- 外国人住民と言う言葉で一括りにしない。日本人住民にも地域のルールを守らない人間は多い。外国人は目立つだけ。日本人だけがルール、習慣を守って生活しているという妄想を払拭する。日本人に強く見られる「公正世界仮説」を社会全体の意見としない。
- 表面だけのイベントや交流会なら予算と努力の無駄なのでやめた方がよい。私生活で交流しあえる状況をつくらない限り進歩しない。言葉の壁も大きいかもしれない。
- 純から混の時代の中で日本の文化、歴史を発展、維持していくこと。主体は日本であることを意識して進める必要あり。

- 私は九州から引っ越してきてまだ 1 年も経っていませんが、成田に住んでからというもの「もっと英語を勉強しておけば良かった！」と思う機会が増えました。教科書通りの英語では、上手く伝わらないと臆してしまいます。しかし成田の子どもたちは外国の方にも気軽に話しかけていて、良い意味で驚きました。成田の学校では、やはり英語教育に力を入れているのでしょうか。今の子どもたちが大人になったときが楽しみだと思いました。そして私も、もっと気軽にコミュニケーションをとるため勉強したいと思っています。
- 生活の出来る収入のある外国人には定住化、収入のない外国人へは職業紹介―高齢化して農作業不能な農家への就業会社を設立して雇用する等の施策を採用する等―する事での地域活性化のプロセスで、成田の発展に外国人が必須である事を市が率先垂範で行動すること。住民は、市役所雇員の行動を見てからだと思います。
- 外国人の住人が増えることで日本人が気にするのは治安の悪化だと思うので、移住してきた外国人に日本の法律や習慣、自国では OK でも日本では犯罪になることがあることや罰則について周知していくことが大切だと思う。
- 英語がダメな私は、外国の方とのコミュニケーションは苦手です。うなりくんの Twitter で、今日の英語みたいなつぶやきが好き。そこで、少しずつ苦手意識を改善していきたい。
- 日本で生活する以上、ある程度は郷に入れば郷に従うという考えが必要
- 外国人好みのレジャー施設や催しの充実、例えば、印旛沼サイクリングロードの拡充。利根川河畔の活用等日本人以上に興味をもつものの整備。そこから交流の輪が広がり相互理解が深まることもあるのでは
- 外国人住民が、必要な情報をきちんと受け取れること、こちらの生活に馴染めるような助けが受けられる仕組みがあり、活用できるようにすることが大切ではないかと思います。彼らが安心して暮らせれば、交流がしやすい状態にできるのではないのでしょうか。必要以上に特別な存在と意識することなく、隣人の 1 人として接する事が当たり前になってほしいと思います。
- まず第一に思うことは、意思疎通、コミュニケーションが必要不可欠ということです。そのためには、言葉が通じることが大事であり、それが出発点ではないかと思います。「言葉の壁」を乗り越え、コミュニケーション、意思疎通ができればこんな素晴らしいことはないと思います。英語であれ、中国語であれ、自分の口から出た外国語が外国の人に通じた時の喜びを味わうことができれば、もっと会話したいという意欲が出るものです。実際に外国の人に外国語を教えてもらっている現代の学校の生徒さんたちはほんとうに幸せだと思います。
- 文化も育ちも異なる人が共生することは、大変困難であることをよく理解して何事も「意見、考え方が違って当たり前」を前提に、お互いの理解の違いを知ろうとする努力が必要だと思います。(ポジティブ・ストロークが重要)
- 外国人住民との共生は賛否が分かれるところだと思うが、自分は積極的に関わっていきたいと考えているので、そういう人に対しできることを示してもらえれば協力する人も増えると思う。
- 身内に国際結婚をした者がいます。彼等の国を訪ねてみて、基本的な生活習慣やゴミだしの方法等の違いに驚く事がありました。私の場合はハワイですが、ここ 10 年で改善され日本に近いような方法に変わってきたのは良いことだと感じています。お互いの文化習慣等を分かち合い、認め合って、良い物を採り入れてゆけたらと思います。
- お互いに自国の文化や風習を理解し、ルールを守って生活して欲しい。
- 日本のルールを話聞かせる世話人を登録、公費で支援。近所でパーティーを開く際に通訳ができる人の登録と助成。
- 現在は外国人と接することはほとんどないが、以前の職場が外国人が大勢いるところだったので、外国人との接触は毎日のようにあった。そこで感じたのが、やはり多くの外国人が日本の事をわかっていないということだった。日本人が外国人のものの考え方を理解するのも重要だが、まずは外国人住民に日本での生活上のルール等教えていくことが大事だと思った。あまりにもそれが少なすぎる気がした。その為には自治会の加入等行政側の行動が期待される。
- 外国人と初めて話すときいきなり英語で話すのではなく、まず、日本語で話しかけてみて、様子を見るべき。日本人は、外国人＝英語が話せると先入観持ちすぎる。中には日本語を話したがっている外国人もいる。特に、英語の話せる日本人は、でしゃばりすぎる気がします。
- 先ず、市のホームページの多言語対応を充実してほしい。
- 残念ながら、現実には私達の中に人種による差別的な感覚が残っていると思います。これは、歴史的な要素や教育によ



って作られてきたものであり、単に「差別意識は良くない」と言うだけでは、払拭できないばかりか逆効果になる場合も有り得ます。外国人とふれ合う機会を増やし、世界には人種に拘らず優れた人々が人類に貢献している事実を教育の中に取り入れる等、時間をかけて不断の努力を続けて徐々に改善していく事が肝要だと考えます。

- 居住宅の管理の仕事をしていますが、やはり、言葉の壁があり、マナーや決まり事が上手く伝わらず困る事があります。外国人の方も聞きたくても言葉が上手く話せないのが聞けない！ということもあると思うので、どうか改善策があればいいと思います。
- これからは、日本全体が外国人労働者を受け入れていき身近にも外国人はどんどん増えていくと思います。他文化を受け入れて、相手を知る事が大切だと思います。
- 通訳など、気軽に利用できるようにしてトラブルにならないようなコミュニケーション手段を確保しやすくする。
- 集合住宅に住んでおり、外国人住民が急激に増えた。若者が多く、日本語もあまりわかっていない。ゴミ出しや駐車/駐輪のルールが伝わっていない。かなり酷い状況でした。多言語の注意書を作って貼り出し、少しましになった。市のゴミルールの多言語版は細かすぎます。他にシンプルな物も作ると良いと思います(「燃えるゴミは月木」とか「廊下禁煙」「ゴミを置かない」)日本語ができず 短期間しか住むつもりのない若い外国人と、ストレスなく共生する方法を模索する必要を感じます。
- 文化の違う外国人に日本のルールや習慣を理解してもらうのは難しいと思いますが、まずはそれが第一歩だと思います。そうすれば日本人住民にとっても外国人住民が今より身近に感じられるのではと思います。日本ででの生活に馴染んでいる外国人は応援したくなります。
- この時代外国人のいない地区はないと思うが、普段の生活ではまだ積極的に関わることは少ないので、市の方でチャンスを作っていただいて共生できると良いと思う。
- 自治会加入と勤務先の理解ある対応と市役所等での相談しやすい環境や専用の場所や施設内の窓口の設置。駅やイオン等、日常生活で目につきやすい場所。
- とにかく差別的な受け入れ、対応をしないことが一番大事。育った環境、文化の違いから起こる考え方の行き違いは当然起こるので、日本で生活する上で守ってもらべきこと、妥協すべきこと、理解してもらわなければならないことを決める必要がある。それらを相互理解した上でないと共生まで進むのは難しいのではないかと。自治体はそのルール作りを先導して実施すべき。
- 近所の雇用促進のマンションに外国人が住むようになり、はなのき台付近に外国人の方がだいぶ見受けられるようになりました。何かされる訳ではありませんが、子供がコンビニに外国人が沢山いると怖いと言っています。
- 小売店の POP や、案内などに英語や中国語の表記を充実させる。一部のマナーが悪い外国人などに対する指導を警察官が行う。
- 色々なイベントに参加と言っても中々機会がないので、学校など子供を通して親密になって行く機会からが良いのだと思う
- 日本人同士でも考え方が違う方がいっぱいいるなかで、さらにバックボーンが違う海外の方は地元のかたに受け入れられにくいのかなと感じています。もっと相互理解を深めていきたいのと、お互いの文化を知る機会が身近にたくさんあったらいいなと思います。
- 私の住む近くにも外国人の方がいますが、常識のない行動をみかけることがあるがどうしていいかわからない
- 私は成田空港で働いているので、外国人と接する機会は多いですが、やはり外国人のマナーは悪いです。(特に中国人)よって、外国人住民と共生していくことにはあまり前向きな気分にはなれません。
- 難しい問題、でも努力が必要。
- 近所に中国系の食堂があり、そこで働いている人が、そこから近いアパートなどで暮らしているらしいです。真冬の空の下、薄い身なりで、でも若いから、平気そうに歩いています。どんな国か、よくわかりません。日本語はわからないようです。
- 好ましくない外国人を関係機関に積極的に通報し、排除することにより、安心して外国人と共生できる環境を整える必要がある

- 以前より成田に在住している外国人を良く目にするようになりました。それと同時に言葉が通じないことなどから犯罪が増えないかなど、小学生の子を持つ親心としては心配が増えたことも確かです。国際都市と言うからにはその強みを生かして、小学校や中学校でももっとこの成田に住まう外国人と触れ合う機会を増やし、文化の違いを認め合う交流ができれば子供たち、親にとっても安心して住みやすい成田になると思います。外国人と気軽にコミュニケーションが取れる助け合える風景が日常になると良いなと思います。
- フィリピン人夫婦が住んでいますが、猫禁止にもかかわらず、沢山飼いや糞尿がたまったものではない。自治会加入を拒否している。そもそも団地に入る時の注意を理解していないのではないかと。駐車しては困る所に止めるとか、人間の基本としてのルールが無く、野蛮人という感じである。警察等の制服を着た人が説明した方が有効ではないのか。日本人の腰の低い人では、負けてしまう。
- お互いの言語を無料で、提供し合えるといいと思います。
- どの国の人が、どの地域に多く住んでいるか等の情報があれば教えてください。
- ショッピングモールなどで外国人を見ると、大声で話したり大勢で溜まって通路を塞いだりと日本人では考えられない振る舞いが多く見られます。旅行者なのでそうになってしまうの分かりませんが、マナーの悪い外国人が多い。日本に住むのなら最低限の日本のマナーを理解してほしい。又、市はマナーを守るよう啓蒙活動に積極的に取り組むべきではと思います。
- 日本に住むなら日本語を学び、日本のルールを守れ！と思っていたが、日本人より謙虚で学びに対して頑張っている外国人もたくさんいることを知り、日本で受けられるサービス、対等な仕事、楽しい日本の生活になるように SNS で情報発信していくのが大切だと思います。
- 文化交流や物産展が興味深く、楽しいんじゃないかな。映画鑑賞会やコンサート視聴会ならば作品がしっかりして意義深いだらう。そのためにも、日本側の作品をしっかり用意して置かなければならんだらう。無理せず、毎年、更新して行くか拡充して行けば善いだらう。
- 結局は人と人の関係だと思っています。相性があり、好き嫌いがあります。例えば、交流会があっても互いを理解したくないから参加しないのではなく、交流会が好きでない場合もあると思います。しかし、積極的に日本を知りたいと求めている人がいれば、その窓口を用意しているし、またそれを日本人住民が知っていて、求めている外国人に教えられる状況があればいいと思います。
- 市役所が休みの時にも外国人が問い合わせできるような窓口があればいい。外国人が経営している店はどうしても日本人が入りにくい。生活を始めるための支援だけでなく仕事なども日本人目線で支援(アドバイス)があればいいと思う。
- 外国人と共生する機会が増えれば、見た目によるいじめが減ると思う。多くの外国人が住む街には人が集まると思うので、将来的に人口増加につながる。
- 言葉が通じないことが、1 番問題だと思う。
- お互いの国を理解し合う(たくさん会話ができる機会をもうけてもらう)
- できるだけ積極的にこちらから声かけ、対話をこころがけ、意思の疎通を図っていく。困ったことがあったら、いつでもどこでも相談できる場所があると安心して生活できるのでは。とにかく敬遠するのではなく、こちらから仲良くなるよう接することが大事。
- 子供たちが多様な価値観に触れ、1 人の日本人としてのアイデンティティを確立するために、外国人が身近にいることは大変好ましいと思います。国の違いによって当たり前には違いはありますが、色眼鏡で見ることでなく、色々な角度からお互いを知り、認め合い、尊重し合うことは、人格形成の上で重要です。つまり、外国人にとって住み良い成田を作ることは、私達日本人の成田市民の質的向上にとってもとても大事なことです。ぜひ、様々な国の人々を大切にす本当の国際都市を、成田市には目指してほしいと考えます。それが私達や子供達のためになると思います。
- 言葉の壁があり、注意できないので市の方で動画などを使った”郷にいては郷に従え”を理解してもらうようお願いしたいと思います。
- 外国人との交流の場を多くもうけてお互いに理解・協力ができる環境を整える

- まずは外国人住民に地域のルールを説明することが大事だと思います。また日本人も外国人の習慣を理解することが必要だと思います。ただお互い言葉が通じないことも多いと思うので市役所の窓口等で日本での暮らし方のルール等、外国人が理解できるように説明することが大事だと思います。成田市は外国人が多いので日本人と外国人が触れ合えるイベントを開催してお互いの文化を知る機会が増えたら良いと思います。
- これから重要だと思います
- お互い様精神を理解して、日本人の気質など理解して、生活すれば良いかと思います。外国の方のQ&A に対応する生活 110 番みたいな街で取り組んで行くと良いかと思います。
- ルール・マナーをもっと学んでもらいたい
- 近所に外国人の沢山住む寮があるのですが何年も話す機会はなく、たまたま豚の丸焼きを外で作っているところに遭遇したので話すきっかけができ、フィリピン人であることがわかりました。どんな人だろうと気にはしていたけどきっかけがないと話しかけられないものですね。それは日本人同士でも同じだとは思いますが。いざというときには何か協力したりできるようにお互いがいい印象を持ち続けられるように努力していくことが大事だと思います。
- 日本人が外国で暮らす時、近くに日本人が居れば、そのコミュニティの中で生活する場合が往々にしてある。日本にいる外国人も同じような傾向が見られる。互いを知らないことで壁？が出来ていることが多い。市は、交流する機会(きっかけづくり)を積極的に作ることが望まれる。
- 異文化理解は必要だが、ここは日本なので、相手に合わせすぎではなく、日本のやり方を理解してもらう必要がある。
- いい面は、人不足の解消が見込める。市が活性化する。外国籍の方との交流をきっかけに、外国の方と接する抵抗が軽減される。悪い面は、ルールを分かっていないのか分かっていないのか、道路で危ない行為をしたり、治安の悪化が実際に起こっている。せめて、日本で生活する以上日本のルールにのっとって生活してほしい。
- わかってはいるけど、なかなか外国人の黒人さんとかが集団でいると怖く感じてしまう。近所にたくさん外国の方いるが、若干我が子が遊んでいるの心配になる時もある
- まずは、住んでいる国を理解してもらうことが肝心だと思う。自国に住んでいたときのままではだめだと思う。
- 一軒家の住区の中の 3 軒隣に中国からの夫婦が住み始めたのだが、近所に誰もその素性やその夫婦について知る人がいません。自治会には、何も知らされていないし隣の家にも何も挨拶がありません。家の前に車が止められていて、両脇の家の方は、その車のために自宅の駐車場が利用できないことがあります。外国からきていることが分かったのは、家の前でその国の言葉で会話していたため、日本人同士でもこのようなことは起きますが、特に外国の方は、言葉も問題があり意思疎通が難しいと思います。自治体で通訳を派遣していただければ助かります。
- 自治会にも参加せず、大声で騒いだり、たばこのポイ捨ても平気です。また、どこの国の人かも何人住んでいるのかも解らない住宅が多い。(一軒に 5 人以上若い外国人が住んでいる。朝早く日本人がトラックで迎えに来て出かけていく。不法就労？)と思ってしまう。(成田市猿山の駅裏の一軒家)成田市・警察としても何かしらの対応をして欲しい。また近所づきあいをしようとしないのでどのような人が住んでいるのか地区に情報提供してほしい。
- 身の回りには一人しか知り合いの外国人がいませんので、何とも言えませんが、おたがいに思いやりのきもちで接することが大事だと思います。
- ゴミ出しの分別、日本のルールなど基本的的な事を教えるべきである。
- 成田駅付近、成田イオン等で、外国の方を見る機会が増えたなと感じています。時々、道をまよっているかのように見える方が見受けられます。実際どうかはわかりませんが…。このようなときに、声をかけられるよう私達も英語等学びたいなとは常に思っています。
- 外国人住民が増えると、治安やゴミ処理の問題、自転車などの窃盗など、懸念される問題がありますが、グローバル化が加速される中で避けては通れない現実だと思います。この問題に対しては、日本社会のルール、常識を身につけてもらうことが必須であり、来日外国人への日本人社会としての教育の場を増やすことだと思います。その為の交流の場や相談窓口を増やし、日本人との接触・交流の機会を増やすことだと思います。同時に各国の情報発信の場を増やすことも有効だと思います。

- 昨年の台風の際、海外の方に対するアナウンスが少ないように感じた。今後は海外の方に対するアナウンスももっと充実した方が良いと感じました。
- 国際交流協会などに参加している外国人の方のように、地域住民と積極的に交流をはかり、生活マナーやルールを理解している外国人もいらっしゃいますが、外国人母子家庭の子供の学校や部活動で、周りの保護者の負担になっていた事もあり、正直言って快く受け入れ難い方もいる。
- 日本に住むからには、日本語を勉強して意思疎通出来るようにすべき。
- 三里塚地区に住んでいますが、小さなアパート(1K など)に、複数人で外国の方が住んでいることが多く、騒音やゴミ出しなどの問題があると思います。それを解決するには、外国の方専用の借家があったり、優しい日本語でルールを教えることも大事だと思います。また、日本は災害が多い国ですので、いざと言う時に、こちらも合わせて優しい日本語や、外国語の案内が出来ると良いと思います。
- 横浜市などは英語だけではなく、中国語や他の言語などの書類のPDFが用意されていることが多いようです。(仕事柄調べたことがあるので)成田は特に外国からの人も多いので、このようなサービスも検討してもよいのではと思いました。
- 外国人同士、日本人同士でのコミュニティだけではなく、両方とコミュニケーションがとれるといいと思います。職場の利用者さんの母国はペルーですが、時間の感覚が違うなと感じることがあります。時間を守ってほしいときは、ストレートに伝えないと伝わらないなと痛感しています。
- 市民のお祭りを含む催事に、外国人を招くツアーの開催
- お互いに生活習慣を理解し合いトラブルの発生を抑える必要があると思う。
- お互いの文化や習慣を知ることは大事だが、日本に暮らすのであれば日本のルールをしっかりと覚えて守って欲しいと思います。
- マナーを守ってほしい
- 共生は必要と思っていますが、具体的に何をしたらよいのかは思い浮かびません。外国人を理解するに必要な情報量も少ないと思います。
- まずは自分がよその国から来て生活させていただいている事を自覚させる。これは私がかつて海外で働いていた経験上個人において絶対に必要な素養です。相手国のルールを尊重することが非常に大事です。私の場合は以前から住んでいて定住していた方に諸々聞きました。外国の方には行政発信で細かい生活ルールは繰り返し、繰り返し発信すべきだと考えます。成田の国際会館で行っている異文化の紹介はとてもいいことだと思うしこれからの地域を支えていく子供達にもいい経験だと思います。
- 子供達に外国人への抵抗を無くしたい
- 偏見や差別をなくして、日本人と変わらず接すること。外国人にその自国語を習いつつ、日本語を教え、日本の習慣や文化を伝える。外国人に対して、笑顔で接し、親切にふるまう。
- 日本人住民同士ですら共生できていません。町内会もありません。
- 日本人とか外国人とか考えるよりも、日本に住む人は日本人というように意識を変えていく必要がある。就労条件も当然平等であるべき。国際的にも発信できるような成田独自の取り組みができると良いです。
- 外国人のお客さんが集まりやすいお店、飲食店があると思います。市から情報を直接発することも大事ですが、お店を通じて情報を発信することも検討した方が良いと思います。
- 普段大学で留学生と過ごしていますし、アルバイト先のお客様にも外国からいたした方がいます。彼らはとても優秀かつ意欲的なので、もっと支援したり活躍する場を作るべきだと思います。
- とつつきにくい感じがあります。誤解を避けるために集い、意見の交流の場があればと思います。
- お互いが、暮らしやすい環境になっていくことを望みます。
- 外国人に、ここは日本なので日本の習慣を理解して共存して欲しい。外国人はこちらからお願いして日本に来ている訳ではなく、自らの選択で居住している。私達の税金が彼らに使われている事を理解させるべき。外国人は、とかく自己主張ばかりする人が多い。

- 外国人との共生のための住民の活動を支援できるような、市としての協力・取り組みを期待したい。
- 身近に住んでいる外国人の現状は、所得層も低く、コミュニティ形成などの余裕がない方が多いように見受けられます。そのような外国人から、様々な事情を持った方々とは、共生(共に生きていく)の前に支援が必要ではないかと思います。
- 提供する情報は伝わるように言語や媒体を考慮する。
- 日本での生活に対して、特にルールを守ることを最優先に指導すること。イベントなどを通し、交流の機会を増やすこと、学生に対し、ホームステイなどにより、相互理解を進めること。外国語の日常会話程度、旅行などで役に立つ会話など、現地の観光情報を聞ける機会があれば、楽しめると思う。
- 私たち自身が、意識改革をする必要があると考えます。それは異質(物)排斥の思考を改めることが第一だと思います。私たちは、積極的に同意・同調するのが困難な事象や事項について、その事象等そのものの存在を、自分の周囲から排除する傾向が強いと感じています。しかし、この思考方法改めない限り、本当の意味での「共生」を図るのことは困難だと思います。故に、この思考方法の改善努力を積み重ねてゆく必要があると考えます。
- 知り合いになるのではなく、友達になれば外人とは区別はしない。同じ人間なんですよ。
- 世界各国の大都市に共通するルール、例えば市内の完全禁煙化(飲食店やタクシー車内を含めて)、障害者乗降用駐車スペースに非対象者が駐停車する車両の罰則化、駅前の違法駐輪している自転車の撤去、など取り組んでほしい。せっかくスカイタウン成田に空きスペースがあるのだから、外国人居住者や旅行者を対象にした情報交流スペースも良いと思う。
- 差別と区別とを理解する。歩み寄りとけじめの明確化。特に生活習慣。補助金ではなく、ボランティアを含め、日本語や英語の理解が難しい人達の孤立を防ぐようなコミュニティ作り。
- ホームステイなどの協力を市民に求めてもいいと思う。
- 外国人が住む事を最初は悪く思っていませんでしたが、犯罪の被害者になり考え方が変わりました。こんなにすぐ側で犯罪が起きるなんて思ってもいなかったし、捕まえた後も、すぐに釈放されたようですし、仕事にきてるんだか、勉強にきてるんだか知りませんが、犯罪を犯した外国人はすぐ国外退去させるべきだと思いますし、子供達が巻き込まれたらと思うと不安になります。国が違うので生活マナーは多少あると思いますが、マナー以前に成田に住まわせるにあたり、審査をした方がいいと思います。誰でも、受け入れるの治安が悪くなるばかりです。
- 少子高齢化に伴う労働人口の低下等が吃緊の課題として叫ばれる中、外国人住民は非常に頼もしいパートナーとなり得ると考えます。一方で行政は職権削除や強制送還など切る勇気も持っていて欲しい。
- 空港あるゆえに外国人の犯罪が多いかのような印象を与えているとすれば残念なこととは思いますが、個人的には外国人との共生を積極的に望んではいませんが、労働力人口の減少や国家的政策の後押しなどもあるせいか、今後ますます外国人住民が増え行くであろうことは致し方ない。私自身も将来的に外国人に介護していただくなどありうるかと思うと少々悲観的な心持ちにはなるが、これもまた致し方ない。日本の国家的命運だと思う。
- お互いにとって当たり前のそれぞれの文化がある中、コミュニケーション不足による差別やトラブルをなくすための多様な機会の創成
- 以前子育て支援センターで予防接種の問診票をもらいに来ていた外国の方がいました。ですが、そこにいた役所の方々が誰も英語での対応もできず、外国の方がとても困っていました。グローバル化が進むこの国の玄関である成田であるはずなのに、これが現状なのか…と、驚きました。外国の方を多く受け入れているのだから、至急改善した方がいいと思います。
- 外国人の人が困っている時は、自分の出来ることで、手助けしてあげたい。
- とくにはないが、普通に隣の隣人として接してきたい。
- 不特定多数の出入りがあると、(外国人に限ったことではない)住民は不安になる。夜、騒いだり、ゴミ捨てなどのルールがわからないと、トラブルになるので、市としては、情報発信とサポートを。以前から住んでいて、地域性を良く知っている外国人を、サポーターとして協力してもらい、一緒に相談を気軽に受けられるようにする。年2回ぐらいの交流イベントも良いが、礼拝日などに注意すること。

- とにかく日本の文化を理解し、郷に入ったら郷に従ってほしい。
- インド系国籍の外国人が増え、明らかに地域環境は悪化している。賃貸物件を契約する際は必ず条件を確認、理解させる事が重要。コミュニケーションが取れ良い関係になれるのがベスト。
- 相互理解だと思えます。
- お互い気軽に声がかかけられ、聞くことができるようになるといいと思えます。
- 成田市内の公共施設では外国人の方々を意識した多言語表示がなされており、とてもオープンな印象を受けます。その一方で、個人的には近隣在住の外国人と普段話す機会がないため、コミュニケーションをはかることは滅多にありません。「共生」していくには国籍を超えて、個々が共に歩み寄る努力が必要なのかもしれません。
- 世界的に見ても、日本は国際化が遅れている国のひとつ。長きに亘り島国的物の見方が浸透しているので一朝一夕には解決しないであろうが、成田空港の地元である利点を生かし国際大会を開催出来るスポーツ施設を充実させればより以上の交流・発展が見込めると思う。成田には空港関連で働いた経験を持つ人材も豊富故、その有効活用にも寄与すると思う。
- 色々な公共機関が職員の意識が内向きになっている。志向が現状分析批判で終わっている意識を次これからどうしたいのかどうするのかとポジティブ志向に向かうように環境整備(ソフト面)を推進することによって多様な社会を構築することが求められる、そのために行政機関(順公共も含む)に働く人達の意識の改革を先行する、自ら範を示すことが重要である。
- 観光で来る外国人は日本に興味があるのだからから交流できるイベントや場所があると良いと思う。
- 生活保護の正しい利用ならば良いが不正は頭にくる
- 常々、料理教室を開いてくれたらなあと感じています。文化会館などで、週がわりで講師をお願いしたりして、いろいろな外国の料理とかスイーツを習えたら本当に嬉しい。タイとかフィリピンとかメキシコとか中東とか南米とか…材料をどこで入手しているのかも聞けたら嬉しい。
- 標識や道路表示、ゴミ捨て場所にルールを表示するなど、日常生活の場面で外国人にも分かるように表記をするべき
- 参政権等の差が国の制度にあるなかで、住民というだけで納税も含めて、どこまで求めてよいのかなど考える部分もあるが、これらの制度が変わるのを待つまでもなく、「差別をしない」という人権尊重の前提にたてば、身近に自然なかたちで交流を深めていくことができる場面がさまざまに用意され、その仕掛けがなされていたらいいのでは…。役所内の案内表記や市のHPに英語以外にハングル、中国語も入れる。各学校、保育園等の保護者あて文書は日本語、英語が読めない親への支援はどうなっているか？など…特に気になる。
- コンビニ等で接客する外国人は増えていると思う。言葉の面で聞き取れずいたり、説明されても分かりにくいなど不自由な部分も有ったりするけれど、頑張っで欲しい！
- もっと交流する機会があると良いと思えます。
- このアンケートの設問を拝読すると、「住民」として、又成田市として、上から目線での内容になってしまっていると感じました。外国人や日本人との線引きをせずに、自然な形での「つながり」が出来上がることが望ましいと思えます。毎日の自然な生活の中で、外国の方がより住み易い環境になるよう、先ずは挨拶や言葉を掛ける事ことから始め、家族としてのつながりが出来始めれば、更なる大きなつながりへと続いて行くと思います。以上は、家族で海外生活を経験した結果、得たものでもあります。
- 治安が心配
- 無理をしない範囲で、寄り添って互いに理解を深めたいと思えます。
- 治安が悪くなるのが心配です。忘年会の帰りに、成田駅東口の近くの飲み屋街で比系とおもわれる若い女性に袖を引かれたことがある。また、別の時に会社の同僚数名(女性含む)と忘年会帰りにメンバーの女性が東南アジア系と思われる若い男におしりをすれ違いざまにさわられ、トラブルになったことが有ります。すべての外国人が、悪い人とは、思いませんが治安が現在より悪くなることは、まちがいないとおもいます。
- 色々な外国人がいるので一概には言えないですが、共生は簡単ではないと思えます。
- 家族・親戚に外国人がいるため我が家に来た時も違和感なく対応できている。自宅周辺には外国籍の方が定住していな

いため現実となった場合の対応は正直、未知数である。民生委員や学校関係のボランティア活動をしているので、差別意識はさらさらなくが如何せん交流の機会がないので、そのための研修やイベントを今以上に増やしてもらえると有難い。外国人住民の方々への研修も生活現場に則したものになっていってくれたらと思う。

- 外国人だけでなく、市外からの転入者に対してもゴミ出し等のルールを分かりやすく周知することが大事だと思う。外国人が働く企業や学校と市が連携しながら、交流の仕方を考えていくことが良いと思う。
- 近くに外国人が住んでいるが、なかなか接触する機会が持てない。
- 地域の催し物に参加してもらい、地域に馴染んでもらいたい。町内会にも今までも数人居たが、永住する人は居ない様である。現実問題として、彼らも仕事があるから参加も難しいのでしょうか。中々難しい問題である。
- SNSで繋がる
- 労働力 up や 税収 up を考えると共生は必須だと思う。が、外国人を優遇する必要はないとも思う。日本人と外国人が同等のレベルで生活できる環境を整えることが重要だと思う。
- 公園など、誰もが集まれる場所で、言葉が通じなくても一緒に遊んだり、ふれ合うことでお互いに少しずつ歩みより、それが後に理解に繋がり、共存に繋がると思う。市役所や改まった場所だとみんな警戒して集まらないと思う。
- 安全に暮らせるように分からないことを聞ける相談期間をつくる。暮らしのルールは最初にガイドブックとして配る。
- 地区公民館を利用して文化交流を推進する。日本文化、習慣などを理解してもらい。郷に入っては郷に従え。
- 外国人という言葉が存在しなくなることが理想です。日本で生活してる外国人となら、取り立てて意識することなく日本人と同じように共に生活できることが一番です。
- 成田市がどのような講座を設けているか知らないが、日本語を学ぶ、参加しやすい時間帯や会場の講座を設けたり、学校を卒業した生徒の卒業後の進路や生活をフォローしたりすること。
- なんとなく、ゴミ出し等地域のルールを守りにくいのでは？という偏見を持ってしまいがちなので、勝手な偏見で差別しないようにする。もしもトラブルになってしまった時に言語対応できる窓口があると良い。
- 文化の違いを双方が理解して適時適切な対応をとること。
- アメリカに住んでいました。お互い、譲り合いの心が必要だと思います…言ってもわからない、ではなく、根気強く、相手の精神的負担にならない程度に…それが出来るのは立場的に国、まず手続きに行く市役所だと思います。国際都市？とうたうなら、もう少し頑張ってください。
- 外国人住民に子供がいれば学校生活が架け橋になって子供をきっかけに仲良くなれている。学校や教育現場に何か支援や働きかけがあっても良いのではないかと。
- 国際空港がある都市として、外国人住民と気持ちよく共生していくことは、とても大切だと思います。積極的に情報を発信してほしいです。
- お互いに理解し合う
- 外国人に日本の常識を理解してほしい。むやみに子供の写真撮影をし、SNSにあげないでほしい
- 外国人への日本語教育課程を履修したのものとして、「外国人である」ということで被らなくてはならない偏見や差別意識が根強い気がしております。単に日本のルール、マナーを知らないだけなのに、「あの人は〇〇人だから」ゴミ捨てができないの夜中大騒ぎするだの、何か問題があれば真っ先に疑われるのもどうかと思います。行政としてできることを探すのはなかなか難しいとは思いますが、今後外国人居住者、就労者が増えていこう中で、外国人向けのルール講習であったり、言語のサポートを充実するような取り組みは必要かと思われます。ただ、国際都市を謳っておきながら、外国人対応窓口が充実していないのはいかがなものでしょうか。市民課で、日本語ゴリ押しで対応している職員等見かけますが、さまざまな人材を採用しているから外国語が堪能な、もしくは日本語教育課程を履修した職員を集めて対応することも可能ではないかと思えます。
- 困ったことがあればすぐに相談できる窓口や電話番号などを市役所や学校を通して伝えてあげると親切だと思います。
- 外国で暮らすのと価値観、マナーが違うので日本で暮らす以上日本のマナーを守ってほしい
- 外国人の食事は、日本人には受け入れがたいものもあります。特にスパイスなどの香りは、日本人には臭いと思うことも

あり、同じアパートに住むことがキツくなることもあります。どちらも悪いわけではないのですが、このような場合結局は日本人が引越すことが多いのではないのでしょうか？不動産屋の方も、共生についてもう少し考えていただけるとよいかと思います。

- 外国人が引っ越してきたときに、市役所の窓口で、ごみの出し方をきちんと教えてあげてほしい。私の近所の中国人たちが、ゴミ出しルールを完全に無視していて本当に困っている。カラスやネコの被害、不燃ごみの出し方等。外国人には、わかりやすいゴミ出し方法の冊子配布や、ちよくちよくゴミ出しについてお手紙を出すなどしてほしい。
- 外国人に遠慮することなく、まずは日本の法律、習慣、文化をしっかりと守らせること。その上でお互いの交流を深めるのが筋道。相手の合わせ過ぎたりしては、どちらもストレスが溜まって、良いことはない。特に各言語に優しい日本語をつけて、どんどん発信していくことが大事。自治会長役員に自動翻訳器を配布して、交流促進を図る等、市でもやることは沢山あると思う
- 外国人と一言で済ませるものでなく実に多様な内容であると思う。遠い将来的に方向性を確立していかなければ平和ニッポンの名が泣こうというもの。目標は世界人類は一つという事。成田市は世界のモデル都市となる条件に恵まれる。まずは外国人のための対応部局を格段に拡張充実する事が第一。空港と成田山の宣伝に躍起となってもその限界は目に見えている。
- 外国人住民との接点がないので、どのように交流することができるかはわかりませんが、困っている場面に遭遇したら何らかの手助けができればと思います。
- 困った時に相談できるサービスが充実していれば、共生しやすいと思います。
- 国際都市として真の意味で外国人と日本人とともにすみ良い成田にしたい。日本のあるべき未来の手本になるようにひとりひとりが行動する。
- お互いの文化を理解し合い、日本で生活する際のマナーやルールを周知する。
- 子供の通う保育園でも外国人のお子さんが増えている。保育士の負担も増えているように思われるため、外国語ができる補助スタッフを増やすなどしてはどうかと思う。また、せっかく国際都市に住んでいるので、小中学校に配置されているALTを市立保育園にも派遣し、一緒に英語を学ぶ機会などがあるといいと思う。
- 多文化共生はお互いにお互いを理解することから始まると思うので、行政は地域の実情と相互交流の場の提供とお互いの橋渡しをすることがだいじだと思います。
- 習慣の違いを理解して日本には日本の良さややり方があることを解って行動して欲しい。電車や路上など多くの人がいる中での振る舞いが目に余る外国人が多すぎて治安の悪化が懸念され怖さを感じることもある。
- とともに参加できるイベント等を増やして理解し合える関係を築いていきたい。ホームパーティなどが良いかと思う。
- せっかく日本に来てくれたのだから、出来れば仲良くしていきたいし、日本に対して良い印象を持ってもらいたい。そのための機会を、市が積極的に作り手助けしてくれたらよいと思います。
- 日本人と外国人で、市民サービスで差別をしないことが大事だと思います。そして、日本文化に不慣れな人には、より丁寧な案内や説明が求められると思いますが。
- かつての外国人は留学生等、母国に帰国すればエリートだった。今はそのまま日本に住むので、外国人だからという特別扱いで対応しないで、共存できる方法を模索しなければならない。
- 同じ町に住む同じ人として、格差や差別がないことを願います。
- 外国人は自国ではないことを意識して地域住民に迷惑をかけないようにするべき。地域住民は、差別することなく、外国人居住者を受け入れるべき。
- 外国人住民とスポーツ交流出来る場を作り、活用出来たらいいと思います。
- 相手国の人を差別しない事
- 日本人向けの HP は日本人ですら何処に何があるかわからないくらいごちゃごちゃしており、それをただ英語翻訳しただけではシンプルかつ合理的な海外の方にとっては非常に使いにくいツールである。
- ゴミ出しや地域のマナーでトラブルがあっても、外国人だから仕方がないところが遠慮するのではなく、ここに住むには



ルールがあって、誰もがこれを守らなければならないと根気よく教えていかなければならない。そうして対等な立場を作り一緒に地域を盛り上げていければいいと思う。

- 日本人も外国人も、お互いの文化の違いについて理解することが重要だと思いますし、交流イベントのボランティアなどがあれば、ぜひやってみたくて思っています。
- 日本のルールを受け入れて守ってほしい
- 両親共外国人のお子さんが、弟さんの体調不良の時、通訳としてなのか、中学校を休んで病院に付き添っているようなことを聞きました。言葉の壁は仕方ないのですが、そのために彼女の大切な学びの時間が削られるのはおかしいと思います。もっと、行政が病院付き添いのサービスを提供するなどしてあげてほしいとおもいました。
- 郷に入りては郷に従えの言葉通り、共生していく上では、その土地のルールを守るよう伝える必要が有ります。そのためには自治会に入って貰い、伝えていくことが大事だと思います。只、引っ越してきて一番最初に訪ねるところが市役所だと思うので、市役所の担当者から自治会に入るよう勧めてくれると、良いと思います。
- 頑張ってる外国人は応援したい
- 外国人住民との交流のイベントの開催。公民館などで外国人住民が指導するその国の料理教室
- 義務教育での対応が求められる。言語別に行うのは難しいと思うが、個別に考えてあげないと、成人したとき困ると思う。
- 外国人の方が増えて共生していくことは大事だけど、言葉を伝えることの難しさを感じます
- 外国人が日本の文化やルール、国民性をきちんと理解し、日本人と同じ感覚で生活することができるのであれば、共生していく事は何ら問題はないと思う。
- お互いを尊重しあえたら一番いいと思います。
- スーパーのレジの仕事で外国人のお客様と接する機会が多くあります。ひどいお客様に会ったことは、今のところ無いのですが、マナーやルールを知らなくてやってしまうという事はあります。日本人でわかっているのに違反するほうが悪質だと思うのですが。周りの反応は「外国人=マナーが悪い」になってしまうように感じます。こういったことは、わかりやすい案内や説明が出来る人がいれば改善することだと思います。
- 地球人として差別しないこと 言葉の壁を破壊すること、なかなか大変
- 外国の人と交流する機会が少ないから、どうしても外国人と近寄る時、構えてしまう。言葉の壁があるから近寄るのが怖い。国際交流協会が頑張っているけど、もっと市が予算をかけて外国語の勉強会を開いて欲しい。外国語の教室はあるが会費が高すぎて広がらない。
- 近隣国との深夜便は、不便との声が友人からあります。最終便成田着午前様で電車なし。空港ステイ。この成田市はこの運営賛同でこの空港はいいのかな。夜遅いので、成田空港勤務の友人達複数社辞めるそうです。
- 少子高齢化の日本において外国人労働者の存在など不可欠であると思います。ですが、文化の違いはあれど、注意したくても出来ないな一というのも正直な所。イベント等、もう少し関わる機会や意見交換出来る場所があるのならば嬉しいです。
- 少子高齢化が進む日本にとって、外国人の方々を受け入れていくのは重要だと思う。しかし、防犯面が気になる。地域のつながりをつくり、近所の外国人たちと顔見知りになり交流を深めることが必要だと思う
- 互いに理解し歩み寄る姿勢が大事
- 仕事場に沢山の観光客の方がいらっしゃいます。日本人には当たり前の常識が知らないって事が本当によくあるので、情報の伝え方がまだまだ足りていないと思います。スマホを片手に日本を楽しんでいる方が多いとは思いますが 迎える側の努力も必要だと感じます。SNS の情報だけが先走っている事も多々ありますので、チェックが出来たら良いですね。
- 人口減少社会において外国人受入は国家的な喫緊の課題であり、特に成田市は国際空港を抱える自治体であり他自治体の模範になって頂きたい。最近地域にて外国人の方を多くみかけますが皆さん向学心のある真面目な方であるという印象を受けます。外国人と共生するために重要なことは差別をしない、相手の文化・価値観を尊重する、積極的にコミュニケーションをとる、といった極当たり前のことであると感じます。残念ながら日本人のシニア層(70-90代)には英語はじめ相手の言語を理解しようとしめない、相手にコミュニティ(自治会等)の価値観を押し付ける、戦争に敗けた欧米人種は

尊重するがアジア・イスラム・アフリカ系外国人を偏見的に見下すといった、情けない昭和初期(江戸時代の鎖国?)の価値観から抜け出せない老害というべき層が存在しており、外国人(多文化)との共生社会を目指すうえで大きな障害になっていると感じます。そのような古臭い価値観の方を啓蒙することは半ば不可能ですが、重要なことはそのような方々には今後政策イニシアティブをとらせないこと、外国人との共生を当たり前と認識する若い世代に政策決定権を与えることではないでしょうか。

#### 【まとめ】

この度は、外国人との共生に関する貴重なご意見をありがとうございます。

平成31年4月に改正入管法が施行され、全国的に外国人労働者が増えていますが、成田市でも外国人住民は増え続けており、令和元年12月末日現在の外国人住民の総数は6,155人、全市民の4.6%にのぼっています。今後ますます外国人住民が増えることが予想される中、成田市では「多文化共生指針」の策定を進めています。

多文化共生社会は、市がつくるものではなく、市民一人ひとりの意識が作りあげるものです。市民一人ひとりが、お互いの文化や価値観の違いを受け入れ、理解し合うことで実現することができます。

外国人を含めたすべての市民が暮らしやすい社会の実現のために、市としてどのような取り組みを行えば良いのか、この度皆様からお寄せいただいたご意見を参考に、また、外国人住民の皆様のご意見も伺いながら、引き続き検討してまいります。